

佐倉歴史探訪

市指定 佐倉城址公園 日本 100名城



江戸の東を守る要として、慶長16年（1611）より7年かけて、幕府の中樞を担った土井利勝が築城した佐倉城。日本を開国に導いた幕末期の藩主・堀田正睦など有力な大名が城主を歴任しました。現在でも、城の遺構が多く残され、天守閣跡や



巨大な馬出し空堀、水堀に守られた出丸を見ることができ、日本100名城にも選定されています。また、佐倉城址公園では、桜、花菖蒲、梅など四季折々の花や紅葉も楽しむことができます。

MAP E・F-1 城内町

国重要文化財、国指定名勝 Former Residence of Feudal Lord Hotta & His Garden 旧堀田邸



最後の佐倉藩主であった堀田正倫が、明治23年（1890）に旧領である佐倉に設けた邸宅・庭園。庭園とともに残された明治期の上級和風住宅は、全国的にも貴重です。邸宅部分は、平成18年に国の重要文化財（建造物）に指定されています。ま



た、庭園部分（「旧堀田正倫庭園（さくら庭園）」）は、平成27年に国の名勝に指定されました。

MAP F・G-2

〒274 9:30～16:30
（入館は16:00まで）

※月曜日（祝日の場合は火曜日）、
年末年始（12月28日～1月4日）

県指定 佐倉順天堂記念館



佐倉順天堂は、蘭医・佐藤泰然が天保14年（1843）に開設した医塾兼診療所です。西洋医学による治療と同時に医学教育が行われ、佐藤尚中をはじめ日本の近代医学をリードする人々を輩出しました。また、幕末から近代の日本医学史を知ること



ができる医療器具や書物などの資料も、日本遺産の構成文化財の一つとなっています。

MAP G-2

〒本町81 9:00～17:00

（入館は16:30まで）

※月曜日（祝日の場合は火曜日）、
年末年始（12月28日～1月4日）

文化財 Samurai Houses 武家屋敷



佐倉城築城にあわせて城の東に連なる台地上に武家屋敷と町屋を配置し、城下町が整備されました。土塁や生け垣にも城下町の面影が残る通りでは、かつて佐倉藩士が暮らしていた3棟の武家屋敷が公開されています。それぞれの屋敷の規模や様式

old residence of the Kowara family
旧河原家住宅（県指定文化財）
old residence of the Tajima family
旧但馬家住宅（市指定文化財）
old residence of the Takes family
旧武居家住宅（国登録文化財）



は、藩士の身分によって異なり、往時の武士たちの暮らしがうかがえます。

MAP F-1

〒宮小路57 9:00～17:00

（入館は16:30まで）

※月曜日（祝日の場合は火曜日）、
年末年始（12月28日～1月4日）



日本遺産

佐倉の日本遺産を巡る
北総四都市江戸紀行・
江戸を感じる北総の町並み
— 佐倉・成田・佐原・銚子：
百万都市江戸を支えた江戸近郊の
四つの代表的な町並み群 —



佐倉市教育委員会 文化課
TEL 434-6192



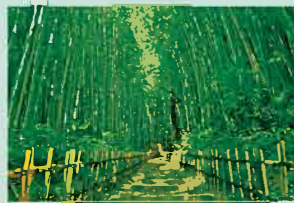
動画で
歴史探訪

佐倉市、成田市、香取市、銚子市を舞台とした「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」が平成28年4月、県内で初めて、日本遺産に認定されました。

佐倉市内には、佐倉城跡や武家屋敷群、旧堀田家住宅、旧佐倉順天堂など、日本遺産を構成する文化財が数多く残っています。

サムライの古径 ひよどり坂

MAP E・F-1



武家屋敷通りに隣接した古径で、江戸時代からほとんど変わらない美しい竹林に囲まれた坂道。今にも侍が現れそうな江戸時代の佐倉を体感できます。